とかちマルシェ料理甲子園 2022 開催報告書

(1) 開催概要

①募集テーマ 「十勝産食材を使用した家庭で作れるアイデア料理」

②応募数 11校36チーム

③審 査 員 料理研究家 きじまりゅうた



祖母で料理研究家の村上昭子、母で料理研究家の杵島直美から多彩な家庭料理を学び、立教大学観光学部卒業後、アパレルメーカー勤務を経て、料理の道に入る。同世代のリアルな目線でつくるアイデアメニューが雑誌や料理サイトで人気。NHK「きょうの料理」などで料理研究家として活躍。

料理研究家 ヤミー



世界を旅する、料理研究家。輸入食材店に勤務しながら料理ブログをスタートして話題となり、現在はテレビや雑誌、企業のレシピ開発で活躍の他、ベストセラーとなった著書多数。料理教室も主宰。輸入食材の知識を活かして、世界中の料理を日本の家庭で作れる簡単レシピにするのが得意。

④二次審査会

ア) 開催日 令和4年10月29日(土)

イ) 開催方法 オンライン (Zoom)

ウ) 審査内容 レシピ・調理動画・プレゼンテーション動画

エ) 出場数 9校11チーム

(2) 大会結果

優勝

福島県立あさか開成高等学校(福島県)

料理名:十勝プレゼント



準優勝

福知山淑徳高等学校(京都府)

料理名:とかち海と大地の恵みライスいももち



審査員特別賞

福島県立いわき湯本高等学校(福島県)

料理名:ケークちゃんちゃん♥



奨励賞

北海道広尾高等学校(北海道)

料理名: Ja Ga Butter 十勝スペシャル



審査員特別賞

北海道広尾高等学校(北海道)

料理名:長じゃがレットの

十勝夏野菜クリームソース仕立て



(3) 二次審査会の様子











優勝したあざか開成高校 (画面左から) 三浦さ 鈴木さんと審査員ら

が出場し、

書類選考を通

とかちマルシェ 料理甲子 袁

優勝は福島あさか開成 十勝勢、広尾2チーム入賞

億 が20日、帯広経済セン かちマルシェ運営協議会主 ちマルシェ料理甲子園(と 3年間で途切れた。 勝崖食材を使ったオリジナ 料理のコンテスト「とか た。十勝勢の連続優勝は あさか開成

高校が初優勝 イビルで行われ、 福島県 2016年に始まり今年

校の厚焼き卵のフライ 優勝したあさか開成高

広商工会議所提供

十勝プレゼント」(帯

◆十勝管内チームの結果

▽奨励賞

広尾高校「くいしんぼ」=作品「Ja Ga Butter 十勝スペシャル」

▽審査員特別賞

広尾高校「N・T・K」=作品「長じ ゃがレットの十勝夏野菜クリームソー ス仕立て」

産食材を使ったオリジナ | 日の最終選考に臨んだ。新|全国の高校生による、十 | 過した9校11チームが、同| 型コロナウイルスの影響で 21年に続きオンライン ション動画で審査した。 画と、3分のプレゼンテー に送られた約3分の調理動 で実施。各チームから事前

と驚き、「厚焼き卵に食材 が評価された。メンバーは と、家庭でも作れる手軽さ にする「十勝プレゼント」 夕真さん(17)の3人で構 の鈴木小萩さん(18)、 のチームは、いずれも3年 成。十勝産のチーズとサケ 浦あゆ奈さん(18)、鈴木 をとじるのが難しかったが をとじた厚焼き卵をフライ を作った。見た目の美しさ 気を付けて頑張った」と顔 まさか優勝できるとは」

優勝したあさか開成高校 のきじまりゅうたさんは をほころばせた。 れい」、同じく料理研究家 がとろりと溶ける断面がき 家のヤミーさんは「チーズ プレゼント』という商 審査員を務めた料理研究

帯広市西印美南沼~日 音々の・3402

る」と絶賛していた。 べる楽しみが考えられてい キュウリを添えるなど、 品名にちなんでリボン型の